

平成 27 年 12 月 18 日

各 位

会社名 黒 田 電 気 株 式 会 社
代表者 取締役兼代表執行役社長 細川 浩一
(コード番号 7517 東証第一部)
問合せ先 法務・知的財産課長 牧野 英一
(電話番号 03-5764-5500)

「従業員声明文問題に関する調査報告書」を受けた再発防止策について

当社は、一部株主様より「黒田電気経営幹部の関与する不正」などとして指摘がありました件につき、従業員声明文問題に関する社外調査委員会に対し調査を依頼した結果、2015年11月27日付にて調査報告書を受領致しました。

当該調査報告書においては、開示情報の作成及び開示プロセスが適正であるかどうかの確認体制の不備について言及されていることから、当社としては、今回の調査結果を真摯に受け止め、同様の問題を二度と発生させないよう、再発防止策として、下記のとおり策定し、運用にあたります。

また、今後も再発防止策を継続して検討してまいります。

記

1. 「ディスクロージャー規程」の制定

東京証券取引所の規則に従い行う適時開示を含め、株主、投資家、取引先をはじめ、広く社外に会社情報を開示する場合の社内部門の役割分担をはじめとする体制、対象とする情報の区分や担当者にとるべき手順、社内承認ルート・手続き等を定めた「ディスクロージャー規程」を社内規程として本日制定し、運用を開始致しました。

2. 開示担当者のトレーニング

開示に関わる担当者に対し、研修会などにより上記規程内容を熟知させるとともに、必要に応じて、東京証券取引所の開催する適時開示に関するセミナーに参加させることとします。

3. コンプライアンス行動規範の徹底周知

株主・投資家に対する正確な情報を迅速に開示することは、当社のグループの企業行動の基本としている「黒田電気グループコンプライアンス行動規範」(当社ホームページ <https://www.kuroda-electric.co.jp/> をご覧ください) で定められていることから、経営トップ自らのメッセージ発信などにより、改めて遵守の徹底を呼びかけます。

以上